

スクールソーシャルワーク実習指導

専門教育科目 / 2 単位 / TS 授業

担当教員 川崎 順子、日田 剛

■使用テキスト

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

テキスト部分にてスクールソーシャルワーク実習の意義と目的について学習するとともに実習先で必要とされる知識や援助技術を身につける (DP7)。また関係法規等を学ぶ。

スクーリングにおいては事前指導としてスクールソーシャルワークの機能、実習計画書、実習日誌の書き方、実習報告書の書き方を学び、事後指導として実習体験を踏まえた実習報告にて学びを深める (DP7)。

到達目標

- 1) スクールソーシャルワーク実習の目的、意義が説明できる
- 2) スクールソーシャルワーク実践における知識・技術を理解し、実践力を体得する
- 3) スクールソーシャルワーク実習の目標を設定し、実習を通して技術の修得状況を確認することができる。
- 4) 実習で修得した実践活動を概念化、理論化、体系化することができる

評価方法

科目単位認定試験により評価。